

たことから行われていません。
今夏の節電対策は、5月13日
に国は夏季の電力需給対策の考
え方を発表しています。

東京電力福島第1原発の事故、
中部電力浜岡原発の運転停止な
どで見込まれる電力供給量の低
下に伴い大口、小口需要家、一
般家庭ともに15パーセントの節
電が求められています。

ただし、対策は、総電力量を
減らすのではなく電力需要のピ
ーク時の電力不足を回避するた
めのものです。大口需要家に当
たる市役所本庁舎の例では、昨
年の使用量からピーク時15パー
セントを削減するには最大で120
キロワット削減する必要があります
ますが、上限値を超えていない
時間や超過がわずかな時間が多



6月15日に第1回「節電対策市民連絡会」を開催

いことから、総量では5パーセ
ント減で済むこととなります。

市は、率先して目標に取り組み
ため副市長を本部長とする「節電
対策推進本部」を6月1日に設置
し、今後、具体的な詰めを行いま
すが実施可能と考えています。

また、市民レベルでも節電に取
り組んでいただくため、行政、市
民、商工業者などで組織する「節電
対策市民連絡会」を設置します。

福島第一原発の事故に 伴う放射線問題

いまだ収束する方向が見えず
市民の皆さんに多くの不安を与
えています。

◆水道水 3月23日に東京都金
町浄水場で22日に採水した水道
水から乳児の摂取制限(1キロゲ
ラム当たり100ベクレル)を超える
210ベクレルの放射性ヨウ素が検
出されたとの発表がありました。
野田市の水道の水源も金町と
同じ江戸川です。報道を受け23
日、24日の2日間、乳児を持つ
世帯を対象に市役所、いちいの
ホール、南北コミセンの4か所
で井戸水の給水を行いました。

金町の暫定規制値オーバーは
22日、23日に採水の水道水だけ
でしたが、念のため25日から3月末



乳児用飲料水の臨時給水も

まで井戸水を希望する市民に中
根配水場で給水を実施しました。

その後、金町浄水場、北千葉
水道企業団と市の上花輪浄水場
の水道水からは暫定規制値を上
回る放射性ヨウ素は検出されて
いませんが、仮に上回った場合
には、2つのケースに分けて対
応を考えています。

放射性ヨウ素が100ベクレルを
超えた場合には、3月と同様に
乳児のいる世帯を対象に井戸水
の給水を実施し、放射性ヨウ素
300ベクレルあるいは放射性セシ
ウム200ベクレルを超えた場合に
は、飲料水の確保ができない方
を対象に、中根配水場と東金野
井戸水場の2か所で井戸水の給
水を実施します。

なお、井戸水は定期的に安全
性を確認しています。

◆農産物 県で3月20日から農

畜水産物などの放射能モニタリ
ング検査を、全市町村を対象に
輪番で実施しています。

最初の検査で野田市のホウレ
ン草を、さらに5月19日にキャベ
ツを実施しましたが暫定規制値
を下回り問題ありませんでした。
次回は、6月20日に枝豆を対
象に実施する予定です。

生茶葉は5月24日の検査で、
放射性セシウムが暫定規制値を
超え、出荷の自粛をしています。
原乳はクーラーステーション
で、牛乳は県内で加工のものを
検査し、暫定規制値以下でした。

なお、牧草は県内を3区域に区
割りして調査を実施しています。
野田市が含まれる県北プロッ
クは、八街市で調査を行ったと
ころヨウ素、セシウムともに暫
定許容値を超えていました。

そこで「青刈り給与・放牧は
控える」、「保管後の収穫物の給
与や堆肥への混入、すき込み焼
却等は行わない」などの対応策
を周知徹底しています。

水田土壌の放射性セシウム濃
度は、4月に原子力災害対策本
部から5千ベクレルを超える水
田の作付けを制限する「稲の作
付けに関する考え方」が示され
ましたが、県内10か所で調査し

たところ、最高値で301ベクレル
で、県では作付け制限を行わない
ことになりました。

◆市内の放射線の測定 公的な
ものとして県内では文部科学省
の委託を受けて市原のモニタリ
ングポストで実施しています。

測定地点が市原1か所である
ことから、東葛地域で東京大学柏
の葉キャンパスや国立がん研究
センター東病院など独自の測定
値が目され、しかも県の測定値
に比べ10倍程度高いことから住
民などによる測定が相次いで実
施され、不安が拡大しています。

文部科学省が測定方法や機器
の精度などの規定を定めていな
かったことで、数値のバラツキ
が出たことが混乱の大きな要因
になったとも思われます。

例えば、市原の測定は地上7
メートルで行われ、東葛地域での
多くの測定が地上1メートル程
度で、測定精度や原理も全く異な
る結果を単純に比較していません。
そこで、先日東葛6市で県に
統一した規格のもとで信頼のお
ける測定器による調査実施をお
願ひしています。

要請を受けて県は、東葛6市
各市3地点18か所で、可搬型の
測定器で5月31日と6月1日に